

## 深層ケアが普及しない理由

-なぜ表層ケアがスキンケアの基本として広まったのか？-

### ●表層ケアが広く普及した理由:

1. **即効性:** 表層ケアはすぐに効果が見えるため、消費者にとって満足感を得やすいです。肌の表面が一時的に潤い、柔らかく感じることで、即座に効果を実感できます。
2. **簡便さ:** 表層ケアは手軽に行えるため、忙しい日常の中でも取り入れやすいです。化粧水やクリームを塗るだけで済むため、短時間でケアが完了します。
3. **マーケティング:** 化粧品業界は効果がすぐに分かる製品を積極的に宣伝してきました。即効性のある製品は消費者にアピールしやすく、売りやすいため、表層ケア製品の広告が多く見られます。
4. **製品のバリエーション:** 表層ケアには多種多様な製品があり、消費者は自分の好みに合わせて選ぶことができます。香りやテクスチャーのバリエーションが豊富で、楽しみながらケアを行えます。これは、消費者の嗜好やニーズが多様であるため、マーケティング戦略として各ブランドが製品を差別化し、競争力を高めるために多様な製品を提供する必要があるためです。表層ケア製品の多様性は市場の要求と競争によって必然的に生まれるものです。

### ●深層ケアが広まらなかった理由:

1. **効果が見えるまで時間がかかる:** 深層ケアは根本的なアプローチであるため、効果が現れるまでに時間がかかります。消費者は即座に結果を求める傾向があるため、深層ケアに対する関心が薄れやすいです。
2. **コストと手間:** 深層ケアは通常、特別な成分や手間のかかるプロセスが必要です。高価な製品や定期的なケアが必要なため、手軽に取り入れにくいです。
3. **情報不足:** 深層ケアの重要性についての情報が一般的に不足しているため、消費者はその効果や必要性を理解しにくいです。教育や啓発が進んでいない部分もあります。
4. **製品のバリエーション:** 深層ケアには多種多様な製品が少ない。これは、深層ケアが根本的な効果を重視し、一つの製品で多くの肌の問題に対応できるように設計されているためです。また、深層ケア製品は有効成分としてリノール酸を必須とすることが多く、この成分が皮膚バリアの修復・強化に不可欠です。リノール酸は、肌表面の活性化(肌を潤し、柔らかく保つ効果)だけでなく、皮膚バリアを強化し、外部刺激から肌を保護します。さらに、効果が見えるまでに時間がかかるため、即効性を求める表層ケア製品ほどのバリエーションが必要とされません。深層ケアは専門的なケアであり、一般的な消費者向けよりもニッチな市場向けであるため、消費者の嗜好やニーズや企業間の競争よりも品質や効果が重視されます。

これらの理由により、表層ケアが広く普及し、深層ケアがあまり広まらなかったのです。しかし、肌の健康を長期的に保つためには、深層ケアの重要性が見直されるべきです。これからの時代、未来に向けては、むしろ深層ケアがスキンケアの基本となるケアになるのではないのでしょうか。